

ふるさと
山 梨

郷土学習 コンクール

第16回



端末及びPCを使って、離れた人と共同研究をするのもおもしろいね!

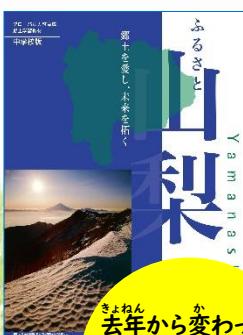
いろいろな角度から
“ふるさと”山梨に目を向けて
調べて、考えて、伝えてみませんか？

映像による作品づくり
に挑戦しよう！



応募資格
県内の中学校に
通う生徒

まだ知らない山梨の魅力や可能性がきっと見えてくるはずです。



募集する
部門

「風」：山梨の自然や地理に関すること
「林」：山梨の歴史に関すること
「火」：山梨の文化や芸能に関すること
「山」：山梨の未来や世界との関わりに関する事
「富士山」：富士山に関する歴史や文化、自然などに関する事

表彰

ふるさと山梨大賞（1点） ふるさと山梨優良賞（15点）
ふるさと山梨優秀賞（5点） ふるさと山梨入選（30点程度）
※このほか、応募者全員に参加賞があります。

作品の
まとめ方

- ・A3までの大きさの用紙10枚以内または模造紙5枚以内にまとめてください。
- ・コンピュータのソフトで作成し、印刷したものでもかまいません。
- ・1人1台端末及びPCを活用した映像作品(7分以内)に挑戦しましょう。
- ・応募するときは、応募用紙に必要事項を記入して、学校の先生に提出してください。
- ・作品の提出日は、学校の先生に確認してください。

応募に
ついて



主催：山梨県教育委員会／「ふるさと山梨」郷土学習推進会議

(中学生用)

郷土学習 の すすめ方(例)

■ 「ふるさと山梨」ウェブサイト
こちらから応募用紙を
ダウンロードできます。



■ 「ふるさと山梨」デジタルブック
こちらから中学校版を
読むことができます。



★スタート

- ・山梨や身近な地域について「疑問」や「知りたいこと」をあげてみましょう。
- ・郷土学習教材『ふるさと山梨』に目を通してみましょう。



I 学習テーマを決める

「疑問」や「もっと知りたいこと」をもとに学習テーマを決定しましょう。
テーマを「なぜ～なのか」「どうしたら～」「〇〇の秘密」といった形になると、テーマに対する関心や学習に向かう意欲が高まります。
「学習の動機」を整理しましょう。「なぜ自分はこのテーマにしたのか」「解決したい課題は何か」を整理することで、学習のモチベーションが高まります。
「きっと…だろう。」という予想をすることも効果的です。予想を立てた上で学習を進めることで、研究の質が高まります。



2 学習計画を立てる

学習テーマを解決するための学習計画を立てましょう。

- ・どんなことを、(どこで・何を用いて)調べたらいいのか。
- ・どんな体験をしてみると効果的か。
- ・どんな方にお話をうかがってみるか。

具体的な学習計画を立てることで、学習全体を見通すことができます。また、自分の学習を常に振り返りながら進めることができます。



3 テーマについて調べる・考える

- ・学習計画に沿って調べたり体験したりしましょう。
(本を使う・施設を見学する・インタビューする・実際に取り組んでみる…)
- ・集めた情報や事実をていねいに記録しましょう。(メモ・写真・スケッチ…)
- ・集めた情報や事実を根拠にして、学習テーマについてどんなことが分かるのか、どんなことが言えるのかを考えましょう。
- ・情報を比べたりつなげたりして、テーマに対する答えを考えましょう。



4 学習のまとめをする

学習を通して、分かったことや考えたこと、新たな疑問などをまとめましょう。また、分かりやすく伝えるための表現の工夫にもチャレンジしましょう。